

脳卒中 (のうそうちゅう)



◎脳卒中の治療は時間との戦いです。一刻も早く適切な治療を受けるためには、疑わしい症状が現れたら直ちに救急車を呼びましょう。

脳卒中は、「脳梗塞」・「脳出血」・「くも膜下出血」の3つのタイプに分けられます。後遺症が多いことが、脳卒中の大きな問題です。最も多いのが、左右の半身のどちらか一方に麻痺が残る片麻痺です。寝たきり状態につながることも多く、現在脳卒中は寝たきりの最大の原因になっています。

また、脳卒中は、認知症の原因になるほか、認知症でいちばん多いアルツハイマー型認知症を悪化させるとも考えられています。

脳卒中は大きく3つに分かれる



脳梗塞 脳の血管に、血液の塊(血栓)が詰まる。脳卒中の中でも患者数が最も高い。
脳出血 脳の細い血管が破れて出血する。50~60歳代を中心に起こる。
くも膜下出血 脳の太い血管にできたこぶが破裂して出血する。女性のほうが発症しやすい。



脳卒中の症状

●半身の麻痺・しびれ
 脳梗塞や脳出血は、脳の片側に起こるため、体の左右どちらか一方の顔や手足などに麻痺やしびれが現れます。
 麻痺は大脳の運動神経が障害されると起こり、しびれは感覚神経が障害されると起こります。

●ろれつが回らない・言葉がでない
 ろれつが回らなくなるのは、大脳の運動神経が障害されて、口の中の筋肉や舌の筋肉などが麻痺してしまつたためです。何とか話そうとしても、うまくしゃべることができません。
 また、思うように言葉が出てこない状態を失語症といいます。大脳の言語中枢が障害されるとおこります。

●立てない・歩けない・フラフラする
 体のバランスや運動機能などを調節する小脳が障害されたときに、多く見られる症状です。麻痺やしびれはないのにうまく立てなくなったり、歩けなくなったり、体がフラフラしたりします。

●視野の半分が欠ける・ものが二重に見える
 大脳の視覚中枢が障害されると、両目で見ても片方の目で見ても、同じ側の視野の半分が欠けて見えます。緑内障でも視野が欠けますが、片方の目だけに起こり、両目に同時に起こることは通常はありません。
 眼球を動かす脳の眼球運動神経が障害されると、ものが二重に見えるようになります。二重に見えるのは両目で見たときだけで、片方の目で見ると一つになります。

●突然の激しい頭痛
 くも膜下出血に特徴的な症状で、バットでいきなり後ろから殴られたような激しい頭痛が起こるとよくいわれます。これまでの人生で最悪の頭痛と話す患者さんもいます。脳梗塞では、頭痛が起こることはほとんどありません。脳出血の場合は、頭痛が起こることはあってもそれほど強い頭痛ではありません。

一般的に、脳卒中が重いほど、意識が障害されやすくなります。しかし、意識障害のない脳卒中も多くあります。意識が正常であっても安心はできません。

症状が出たら迷わず救急車を呼び、早急に治療を受ける

脳卒中は一刻を争う病気です。特に脳梗塞の場合は、発症してから4時間以内であれば、t.P.Aという新しい治療が受けられます。疑わしい症状がある場合は直ちに救急車を呼ぶことです。

□ チェックポイント (周囲の人がチェックする)

□ 笑ったときに片方の口角が下がる(顔)

□ 両腕を伸ばしたときに片方の腕が下がる(腕)

□ ろれつが回らない(言葉)
 一つでも当てはまるようならすぐに病院へ!



大切なお知らせ: 定期的に、健康保険から通院についてのアンケートが行われております。数か月前から半年前の質問が多く、記憶にないかと思えます。当院の記録をお伝えしますので、お気軽にお持ちください。残念なことに、不安に思って、治っていないのに治療を中止してしまう方がいらっしゃいますが、なんら問題はありませのでご安心して通院してください。

当院では、早期の回復と痛みの軽減、再発予防のために保険外治療として下記のような特殊な治療法を取り入れております。関心のある方はどうぞお気軽にお尋ねください。

【電気を使った治療】

- ①立体動態波、ハイボルテージ：深部まで電気が届き、**痛みを軽減**する。
- ②3DMENS（スリーディーメンズ）：**炎症を抑えて**細胞を活性化し**治癒を促進**。
- ③筋肉の促通（そくつう）と抑制：筋肉を再教育。**姿勢と動きを改善して根本から改善**。
- ④自律神経の調整：手と足に感じない程度の微弱な電流を通電して**副交感神経を優位**に。

【手技療法】

- ①背骨骨盤矯正：**歪みを調整**します。ソフトな方法もあります。
- ②アクチベーター：振動を与える特殊な器具を使って**各関節の動きを調整**。

【温熱・振動療法】

- ①超音波治療器の院長施術：振動と温熱作用で**関節包を活性化**。**関節の水を減らす**。
深いところの筋肉や腱を柔らかくする。

【はり灸治療】

ツボやトリガーポイントへの刺激で**血流、痛みやしびれの改善**。筋肉を柔らかくする。

当院は、交通事故・後遺障害サポートセンター認定治療院です。
交通事故によるケガ（むち打ち）などお気軽にご相談ください。交通事故の治療費は自己負担0円です。（被害者の場合）また、必要に応じて上でご紹介した最新治療機器も無料（はり灸はご相談）で使用いたします。

今月のスタッフのつぶやき

接骨院 孝心

検索

<http://kousin-hamamatsu.com>

慢性痛は、楽しいときには感じにくく、気持ちが沈んでいるときには強く感じます。わきの下をくすぐられるとこそばゆいのに自分でやってもくすぐったくありません。これも痛みと同じ原理です。怖がり、くすぐったがりの人は痛みを強く感じる傾向があります。皆さん楽しんで！（院長）



豊田市美術館に行きジブリの立体建造物展を見てきました。作品に出てくる建物の絵や構造の説明が展示してあり、その中に「千と千尋の神隠し」の油屋が立体的に造られていて物語を思い出しながら楽しむことができました。ファンが多いようで帰る頃には3時間半待ちと書いてありました。（理枝）



井伊直虎の祀られている龍潭寺へ行ってきました。前にも2回行ったことがありますが、来年から大河ドラマが始まるので、食事の帰りに寄ってみました。ドラマが始まるということで今回はじっくりと散策して直虎のお墓にもお参りました。（真由美）



むちうち症（交通事故）、首や肩腰・膝の痛み、スポーツ障害、ねんざ、打撲、肉ばなれ、肩コリなどお気軽にご相談ください。

接骨院 孝心

検索

NPO法人 東洋医学推進協会

接骨院 孝心

マッサージ・はり・きゅう院併設
Tel. 053(451)4523

交通事故（自賠償）・健康保険

〒432-8023

浜松市中区鶴江1-37-17

